

がん患者団体支援コンサート“Live-for-life”2008

# 「ともに生きる！煌く命をみつめて」

がんと戦う人々をみんなで支えよう！



日時：2008年7月13日 14:30開場/15:00開演

場所：東京国際フォーラム ホールC(有楽町)

費用：全席指定 ¥6,500(税込)

—出演—

姿月あさと

(ヴォーカリスト)

木住野佳子

(ジャズピアニスト)

アンサンブルプラネタ

(女性 ア・カペラ コーラスグループ)



主催：ニッポン放送

実行委員会：NPO 東京地域チーム医療推進協議会

この収益金はNPOがん患者団体支援機構の基金として寄付され、がん患者団体の申請によりがん克服への活動に使用されます。  
(基金募集要項及び用途はNPOがん患者団体支援機構ホームページへ掲載します)

## 出演者プロフィール

# 姿月あさと



### PROFILE

姿月 あさと(SHIZUKI ASATO)

生年月日: 1970.3.14

出身地: 大阪府大阪市

血液型: O型

星座: 魚座

身長: 172cm

趣味: 掃除・整理整頓

好きな色: 白、黒、青

好きな花: 桜

好きな飲み物: 珈琲

好きなアーティスト:

アンドレア・ボッチェリ(オペラ歌手)

座右の銘: 笑う門には福来る

### DISCOGRAPHY

<シングル>

2000年 デビューシングル

『『観覧車』『Happy Talk』『Believer』』

2001年 「Beautiful Day」

2002年 「MOON DANCER」

※石井竜也氏とのユニット「MOON STONES」  
としてリリース

<アルバム>

2000年 ファーストアルバム「SHIZUKI THE FIRST」

2001年 「SHIZUKI & Symphonic World」

2002年 「Sonata」

2005年 「SUMICA」

※覆面プロジェクトSHIZUKIにて近田春男氏、  
三浦徳子氏とのコラボレーション)

<書籍>

2004年 「優しいバリ 私が「わたし」に帰る島」集英社

※1万部突破



### BIOGRAPHY

87年宝塚歌劇団入団。98年、65年ぶりに誕生した「宙組」のトップスターに抜擢される。

00年、退団公演で1万人を超すファンに見送られ宝塚歌劇団を退団。

その後、ソロ・ヴォーカリストとして再開し、コンサートやミュージカル、ディナーショー、TV、CMへの出演、連載コラム執筆など様々な分野で活躍中。01年に東京シティー・フィルハーモニック管弦楽団、02年には石井竜也氏とのスペシャルプロジェクト「ツキノイシケイカク」にてCDリリース、コンサートツアーも開催。結婚後、バリ島へ移住し、04年にはオーストラリア・ケアンズへ移転するなど、生活の拠点を海外に置く。06年には日豪交流年の“観光広報大使”に就任し、日本とオーストラリアの文化交流に力を注いだ。04・05年に神奈川フィルハーモニー交響楽団、名フィル・ポップスオーケストラ、06年に新日本フィルハーモニー交響楽団、07年東京交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団と、フルオーケストラのシンフォニックコンサートにも多数出演し、06年にはオーストラリアのオペラハウスでのコンサートに出演した。06年より3年連続で東京サントリーホールでの公演を開催している。

## 出演者プロフィール

### 木住野佳子



#### PROFILE

誕生日 : 10月15日  
星座 : 天秤座  
血液型 : A型  
出身地 : 東京  
好きなもの : ゴジラ、  
クイーン、  
ワイン、チーズ、  
胡麻、映画、  
お風呂  
趣味 : 旅行、水泳、  
料理  
特技 : 雨女、  
続けること  
苦手なもの : 雷、耳抜き

#### BIOGRAHY

東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部でクラシックを学び、卒業後、新たな方向性をジャズに求め、ライブ活動・ツアーサポートを行う。  
1995年、名門レーベルGRPより世界デビューを飾る。日本以外にニューヨーク、台湾、韓国などで演奏活動を行い人気、実力ともトップアーティストとしての地位を築く。ストリングスアレンジを手がけるなどジャンルを拓いたその独自のサウンドは高い評価を得ている。  
現在は、演奏活動の他、映画音楽やTV-CMの作曲・演奏など、ジャンルを超え多様な音楽性で活動を展開。

#### DISCOGRAHY

1995年 「fairy tale」  
1996年 「Photograph」  
1997年 「Rendez-Vous」  
1999年 「You Are So Beautiful」  
「My Little Christmas」  
2000年 「Tenderness」  
2002年 「Siesta」  
2003年 「Portrait」  
2004年 「Praha」  
2005年 「Heartscape」  
「Timescape」  
「Nocturne」  
2006年 「Bossa nostalgia」  
2008年 「FACE」

### アンサンブルプラネタ

#### PROFILE / BIOGRAPHY

バッハ・ショパン・・・などクラシックの名曲や、「アメイジング・グレイス」など人気のヨーロッパ民謡に、新しく現代風のスタイリッシュなアレンジを施し、「ア・カペラ」のスタイルで時代を超えた世界観を作り出しているグループが、このアンサンブル・プラネタです。クラシックやオペラに多いベル・カント唱法ではなく、ノン・ヴィブラートを多分に取り入れ、今までの合唱のイメージとは違う独特の響きと独自の新しいアンサンブル・スタイルを展開してきました。彼女達のアンサンブルは“天上の歌声”とたとえられ、評価されてます。これまで、数多くのテレビ/ラジオ番組に出演し大きな反響



を呼ぶ他現在放送中のアクラス「ノーシン」など、多くのテレビCMソングで彼女達の楽曲が使用されています。2006年には、韓国や香港などの海外公演でも大きな成功を収めるなど、その活動の幅を確実に広げています。またメンバーの他に、キーパーソンとして、プロデューサーとアレンジを全て手掛ける書上奈朋子（かきあげなほこ）の存在が挙げられます。“クラシカル・クロスオーバー”もしくは“クロスオーバー・クラシック”とも呼ばれるジャンルにて第一人者とも言え、海外からも非常に高い評価を受けています。

#### DISCOGRAPHY

2001年 「Ensamble Planeta」  
2002年 「Maiden's Lament 乙女の嘆き」  
2003年 「ARIA 麗しのアリア」「etoile エトワール」  
2004年 「romance 愛のロマンス」  
2005年 「Choral コラル」  
2006年 「Largo ラルゴ」